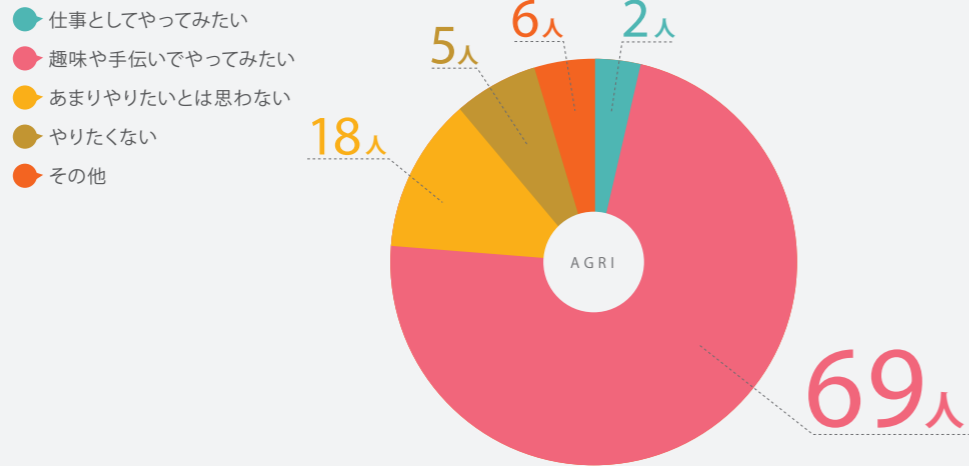


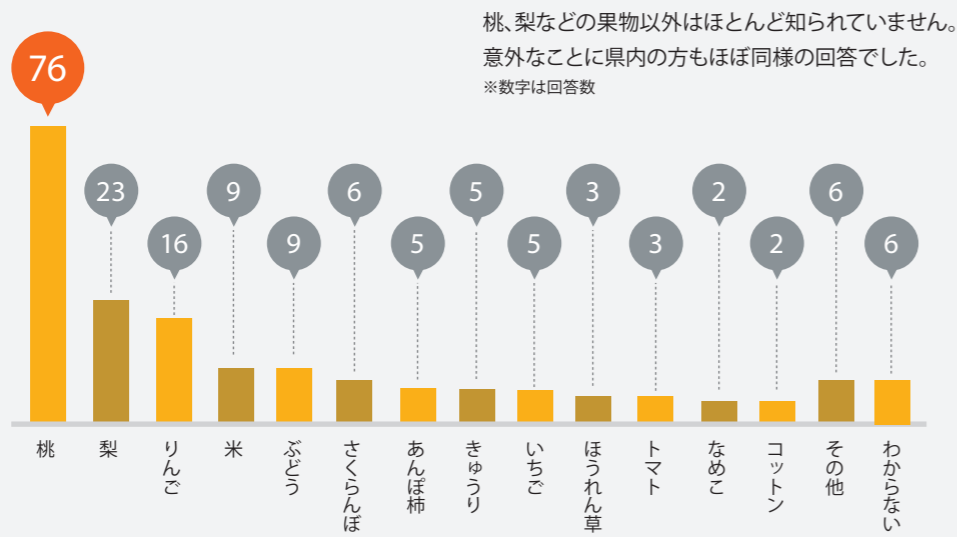
# 数字で読み解くCOOL AGRI

## Q. 農業を仕事としてみたいか

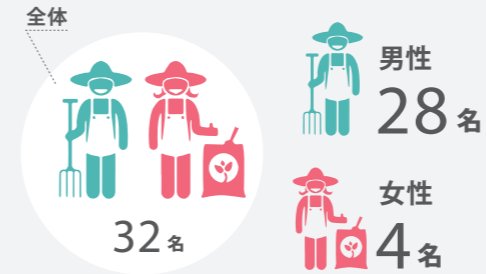


趣味や手伝いを含めると過半数以上の方がやってみたいという可能性あふれる結果です。

## Q. 福島県の農産物認知度(首都圏)

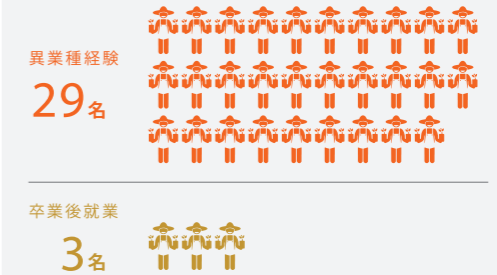


## Q. メンバーの数と男女対比



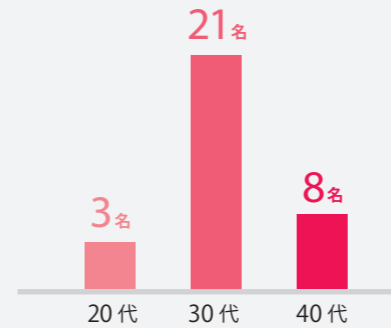
地域のリーダー農家として加入しているメンバーでは男性比率が高い状況ですが、これからCOOL AGRIに入りたいと思っている女性も増えてきております。

## Q. 前職比率



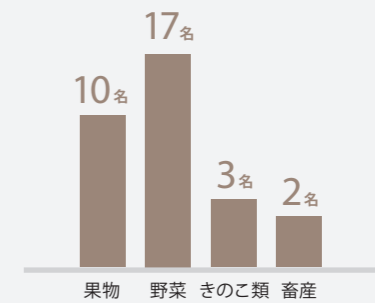
異業種を経験して家業を継ぐ、または経営する方が圧倒的に多い。異業種で得た知識、経験を農業分野で活かしています。

## Q. メンバーの年代



地域の若手農家が中心となり形成されています。

## Q. 生産農産物比率



同品目を栽培するメンバー同士が競合ではなく、協力し合える関係こそCOOL AGRIです。

## Q. 既婚率



意外! ?いえ、COOL AGRIならではの!

## Q. メンバー農産物の品目数



品種を含めると約5倍の農産物になります。